

きみのが誇る自然を満喫

生石高原



四季折々の風景や
イベントはこれら



8月の生石高原

まだまだあります。

紀美野町のオートキャンプ場

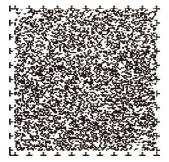


ふるいちオートキャンプ場

田舎の家に遊びに行くような感覚で楽しめるキャンプ場です。バーベキューサイト、カマドなどもあり、川遊び、釣り、ホタル観賞など、紀美野町の自然を満喫できます。

毛原オートキャンプ場

家族やグループでの川遊び、アマゴ釣り、鮎釣りなどが楽しめます。各オートサイトに4坪のあづま屋があり、共同炊事場・共同水洗トイレなどの施設も完備されており、道具類のレンタルや販売もあるので、初心者でも安心してキャンプが楽しめます。



Connecting the Nature of Oishi Plateau to the Future

Straddling the towns of Kimino and Aridagawa, the Oishi Plateau Prefectural Natural Park is an 870m-high mountain, topped with a 13-hectare silver grass (*susuki*) prairie. On clear days, one can see as far as Mt Rokkō, Awaji Island, and Shikoku from the peak. The Oishiyama Prairie Preservation Society aims to preserve the site by maintaining walking trails, preserving and repairing mountain paths, protecting rare plants, and providing volunteer guides.

天空のキャンプ場



生石高原キャンプ場

満天の星、眼下に広がる雲海、天空のキャンプ場として令和4年4月にリニューアルオープンし、従来よりも区画が広くなりました。また、全区画にAC電源を配備し、電化製品も利用可能となり、より便利に快適にキャンプを楽しめるようになりました。



レストハウス 山の家おいし



名物のたまごかけご飯をはじめ、うどん、カレーなどのお食事もできます。また、近隣で作られた農産物や、はちみつ・味噌などの加工品・手芸品なども販売している他、キャンプ場の受付も行っております。



ススキの刈り取り会▶

毎年3月に行われる山焼きの防火帯の整備として行われるススキの刈り取り会。小川小学校の児童も参加して行われました。



未来につなぐ
生石高原の自然を

紀美野町と有田川町にまたがる生

石高原県立自然公園は、標高870メートルの山頂に、約13ヘクタールのススキの大草原が広がり、晴天の時には六甲山や淡路島、四国まで見渡すことができます。

生石山の大草原保存会は、この生石高原の自然を守り未来につなぐためススキ草原の保全を目的として、清掃活動、遊歩道の整備や登山道の保全・補修、希少植物の保護などを行っています。また、ガイド学習会を開催して生石高原の知識を深め、観光客向けにボランティアガイドとしても活動しています。

